

（議員用）

令和8年4月20日

宝塚市議会議長 様

議員名（※） 中山 ゆうすけ



（※）自署しない場合は記名押印してください。

令和7年度 政務活動費収支報告書

宝塚市議会政務活動費の交付に関する条例第8条第1項の規定に基づき、下記のとおり、令和7年度政務活動費に係る収入及び支出を報告します。

記

1 収 入 政務活動費 912,000 円

2 支 出

科 目	金 額
研究・研修会費	- 円
調査費	32,210 円
広報費	844,267 円
広聴費	- 円
要請・陳情活動費	- 円
資料作成・購入費	- 円
人件費	- 円
事務費	- 円
合 計	876,477 円

3 残 額 35,523 円

支 出 内 訳 書

科 目	内 訳	
研究・研修会費 (0 円)	(1) 会場費	- 円
	(2) 講師謝金・旅費	- 円
	(3) 出席者負担金・会費	- 円
	(4) 旅費	- 円
	(5) 交通費	- 円
	(6) その他	- 円
調査費 (32,210 円)	(1) 旅費	31,610 円
	(2) 交通費	600 円
	(3) その他	- 円
広報費 (844,267 円)	(1) 広報紙・報告書印刷費	370,568 円
	(2) 送料	473,699 円
	(3) 会場費	- 円
	(4) その他	- 円
広聴費 (0 円)	(1) 旅費	- 円
	(2) 交通費	- 円
	(3) 会場費	- 円
	(4) 印刷費	- 円
	(5) その他	- 円
要請・陳情活動費 (0 円)	(1) 旅費	- 円
	(2) 交通費	- 円
	(3) 印刷費	- 円
	(4) その他	- 円
資料作成・購入費 (0 円)	(1) 資料作成費	- 円
	(2) 翻訳料	- 円
	(3) 書籍・新聞等購入代	- 円
	(4) その他	- 円
人件費 (0 円)	(1) 賃金	- 円
事務費 (0 円)	(1) 事務消耗品費	- 円
	(2) 備品費	- 円
	(3) 電話料	- 円
	(4) その他	- 円

[illegible]

別紙様式 1

(会派名または議員名 中山 ゆうすけ)

政務活動費支出書

支出科目	調査費	内 訳	旅費	支出番号	1
支 出 日	令和7年11月14日		支出金額	9,790 円	
支 出 先	J R 西日本				
支出内容	大阪市内→久喜				
＜領収書等添付欄＞ 裏面使用または別紙添付可			ポイント	無	円減額

議 長	副議長	局 長	次 長	課 長	副課長	係 長	係	合
別紙様式 3	2 (議員用)							
出張調査 (研究・研修会参加) 報告書								議

宝塚市議会議長 様

議員名 中山 ゆうすけ



(※) 自署しない場合は記名押印してください。

出張調査 (研究・研修会参加) の結果について、次のとおり報告します。

- 調査先 (研究・研修会会場) 栃木県 足利市役所 (栃木県足利市本城 3-2145)
足利シティプロモーション あしり隊
- 期 間 令和 7年 11月 14日 ~ 令和 7年 11月 15日
- 出張者氏名 (議員名) 中山 ゆうすけ
- 調査項目、テーマ ※調査結果の概要、所見等については別紙を添付

5 旅費

①鉄道賃等

月 日	交通機関	経 路	金額	領収書の有無※	備 考
11/14	JR	大阪市内~久喜	9,790円	有・無	*乗車券
11/14	JR	新大阪~品川	4,960円	有・無	*特急券
11/14	東武鉄道	久喜~足利市	540円	有・無	
11/14	東武鉄道	足利市~久喜	540円	有・無	
11/14	JR	久喜~東京	860円	有・無	
11/14	JR	東京~新大阪	14,920円	有・無	*乗車券+特急券
		~		有・無	
合 計			31,610円		

※原則として領収書の添付が必要だが、券売機での切符購入等で領収書が徴しがたい場合は、2,000円以内の支出に限り、本報告書への記入をもって領収書の添付に代えるものとする。

②宿泊費

人	泊	金額	計	円
6	交通費	ガソリン代		円
		高速代		円
		駐車場代	600	円
		自動車借上料		円
		計	600	円

7 出席者負担金・会費 @ × 人 = 円

【記入要領】

- ア 出張調査 (市内を除く)、研究・研修会参加 (市外、市内とも) の場合、この報告書を作成すること。
- イ 調査 (研究・研修) 結果の概要、所見等については別紙を添付すること (書式は任意)。
- ウ 鉄道賃等は、現に要した実費を記入すること (領収書を別紙に添付する)。
ただし、行程等については経済的かつ合理的な経路及び方法によるものとする。
- エ 通常の経路以外の経路を用いた場合は、その合理的な理由を備考欄に記入すること。
- オ 宿泊費は、上限額 (宝塚市職員等の旅費に関する条例施行規則 (令和 7年規則第 11 号) 別表の区分に応じた宿泊費基準額 (職員の旅費の級別が 1 級の者) に相当する額) 以内で現に要した実費を記入すること (領収書を別紙に添付する)。
- カ 鉄道賃等と宿泊費がセットになっている場合は、鉄道賃等の項に合計金額を記入し、その旨を備考欄に付記すること。
- キ 交通費は、自家用車 (バイクを含む) 等を利用した場合に記入すること (領収書を別紙に添付する)。
- ク 出席者負担金・会費は、支出があった場合に記入すること (領収書を別紙に添付する)。



【視察日程】（予定）

06:00 自宅 発
07:20 新大阪駅 着
07:39 新大阪駅 発
09:58 品川 駅 着
10:10 品川 駅 発
11:12 久喜 駅 着
11:19 久喜 駅 発
11:48 館林 駅 着
12:09 館林 駅 発
12:25 足利市駅 着
12:44 足利市役所 着
13:00-15:00 視察（市役所）
15:30-18:30 視察（市内シティプロモーション）
19:10 足利市駅 発
19:27 館林 駅 着
19:28 館林 駅 発
19:57 久喜 駅 着
20:14 久喜 駅 発
21:10 東京 駅 着
21:21 東京 駅 発
23:43 新大阪駅 着
25:00 自宅 着

領 収 書

Receipt

領収年月日
金 額2025.11.14
¥14,750登録番号: T1120001059675
(消費税等込み) 税10%

中山ゆうすけ 様

上記金額確かに領収いたしました

購入商品 JR乗車券類

(00098 2枚)
西日本旅客鉄道株式会社

新大阪駅 XA20 発行 10099-02

印紙税申告納
付につき大淀
税務署承認済

領収書

ご利用日付 2025年11月14日
時刻 11時17分

取引内容: 普通券

金 540円

うち普通券 (10%対象) 540円

伝票番号: 17764

- この領収書は大切に保存してください。
- 毎度ありがとうございます。

久喜駅 券53A発行
東武鉄道株式会社
登録番号: T6010601014508

領収書

ご利用日付 2025年11月14日
時刻 18時26分

取引内容: 普通券

金 540円

うち普通券 (10%対象) 540円

伝票番号: 56950

- この領収書は大切に保存してください。
- 毎度ありがとうございます。

足利市駅 券51A発行
東武鉄道株式会社
登録番号: T6010601014508

領収証 中山ゆうすけ 様

ご利用日付 2025年11月14日
時刻 19時44分取引内容: 乗車券類 (税率: 10%)
購入金額 金860円お支払方法 内訳
現金 : 金860円印紙税申告納
付につき大淀
税務署承認済

伝票番号: 83491

- この領収証は大切に保存してください。
- ご利用ありがとうございます。

久喜駅 券104発行
登録番号: T9011001029597 JR東日本

領 収 書

Receipt

領収年月日
金 額2025.11.14
¥14,920登録番号: T3180001031569
(消費税等込み) 税10%

中山ゆうすけ 様

上記金額確かに領収いたしました

購入商品 JR乗車券類

(10351 1枚)
東海旅客鉄道株式会社

東京駅 MV826 発行 20352-02

印紙税申告納
付につき名古屋中村
税務署承認済

乗車券 (幹)

■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■

大阪市内 → 久喜

新大阪・新幹線・品川・東北
11月14日から11月18日まで有効
乗面表示の都区市内各駅下車前途無効

¥9,790

2025.11.14 新大阪駅 X A 20 発行
00098-02 (4-タ) C21

新幹線自由席特急券 / 特定特急券

新大阪 → 東京・品川

11月14日当日限り有効 途中出場できません。

¥4,960

2025.11.14 新大阪駅 X A 20 発行
00098-01 (4-タ) C21

2025.11.14 (東武鉄道)

Kuki

久喜

東武線 540
小児 270

発売当日限り有効
下車前途無効

97:59

2025.11.14 (東武鉄道)

Ashikagashi

足利市

東武線 540
小児 270

発売当日限り有効
下車前途無効

84:18:26

2025.11.14 園 KUKI

久喜

東武線 540
小児 270

発売当日限り有効
下車前途無効

51:64 19:44

乗車券・新幹線特急券 *****

■ ■ ■ ■ ■ 乗車券 11月17日まで有効

東京 (都区内) → 新大阪 (市内)

11月14日 (21:12発) (23:36着) C55

のぞみ 271号 3号車14番A席

¥4,920 内訳: 乗8,910・特6,010
N05690

乗面表示の都区市内各駅下車前途無効

2025.11.14 東京駅 MV 826 (3-タ) 10351-01

領収書

安田不動産パーキング (株)

車室 No.7

入庫時刻 11月14日 07時03分
精算時刻 11月15日 00時10分

受領金額 600円
2025年11月15日00時11分 発行

適用税率 10% (税込)
登録番号 (T4010001
128570)

ミスターP大阪淡路第1

自宅 ←→ 新大阪
自家用車

別添資料の日程で、栃木県足利市への視察を行った。視察内容は「足利シティプロモーションについて」であり、市役所の方から解説を受けた。

シティプロモーション全体像に関しては、まずシティプロモーション策定の経緯について説明を受けたあと、シティプロモーションサイトのアクセス数推移についてと、シティプロモーションの最終的な目標について伺った。このことは、宝塚市シティプロモーションのゴール設定について12月議会で一般質問を行う上での参考資料とした。これに関連して、サイト閲覧数・足利市における数値設定を伺った。

次に、シティプロモーションの目玉である高校生チーム「あしもり隊」に関して、その設立経緯と活動内容・実績について伺った。「あしもり隊」の隊員を経ることで、高校生メンバーの意識や行動は明確に変容し、まちへの思いを強く持つようになっていくという。また、令和3年度から行っていることから卒業生が生まれ始めているが、その卒業メンバー達の卒業後についても、市役所との繋がりが保たれていることが分かった。

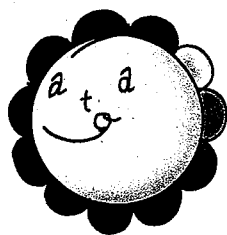
さらに、長年続けることで知名度が上昇しており、あしもり隊メンバーではない高校生たちにも認知度が広がっていること、さらに市民からの応援体制が出来上がっていることが分かった。高校は県立であり県の事業であるため、市の事業である「あしもり隊」への協力校は当初は2校であったが、進めていくうちに全校が協力してくれるようになってきたという。

さらに、本市と同様にロゴマークを作成していることから、ロゴマーク「あしもりマーク」の設立経緯と無償頒布の経緯について伺った。

あしもり隊は、ふるさと納税返礼品や市ラッピングバスのデザインを行ったり、キッチンカーフェスを足利駅前で開催したり、FMラジオに出演したりと、市の事業として相当大きな規模のところまで深くかかわっており、高校生のやりがいや自己効用感、市への貢献感を大きく育てていくことが感じられた。ここで得られた知見は、イベントへの市民参画・シビックプライド醸成に関する12月の一般質問で引用し、宝塚市役所の皆様と議論し、説得する上で、大いに役立つ材料となった。足利市の皆様には感謝したい。



足利を好きになってもらうために ～あしかが高校生クラブ「あしもり隊」～

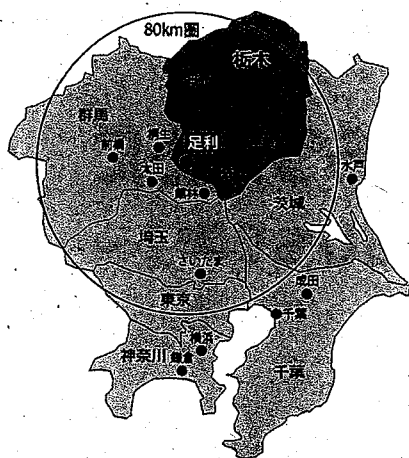


総合政策部 地域創生課
地域ブランド創生担当



足利市の概要





市制施行 大正10年1月1日
(令和3年1月1日で市制100周年)

人口 約13万9千人
(令和7年4月1日現在)

地勢 東京から北に約80km
渡良瀬川沿い、南部に市街地
北部は自然豊かな山間部

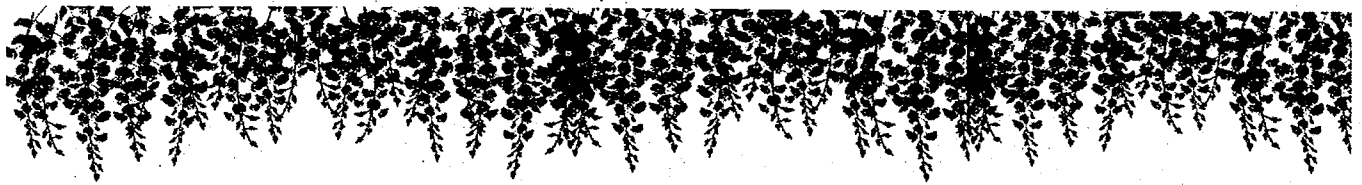
道路 北関東自動車道ほか
東北自動車道等
へ良好なアクセス

鉄道 東武伊勢崎線
JR両毛線

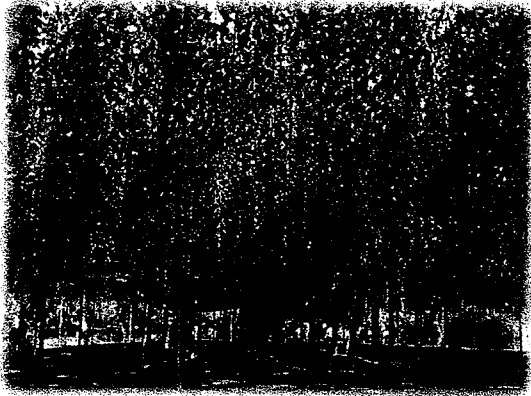


足利市の見どころ

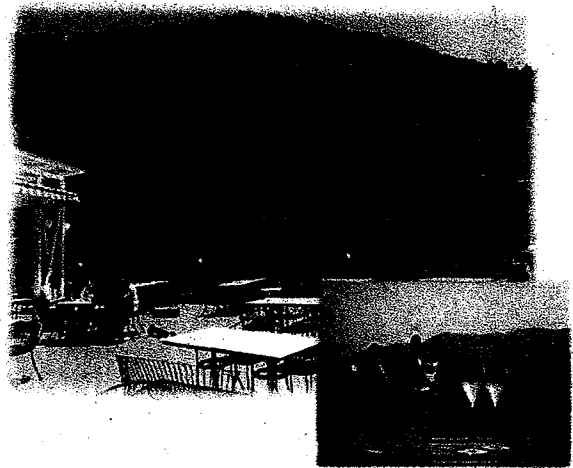




■ロケーション



あしかがフラワーパーク



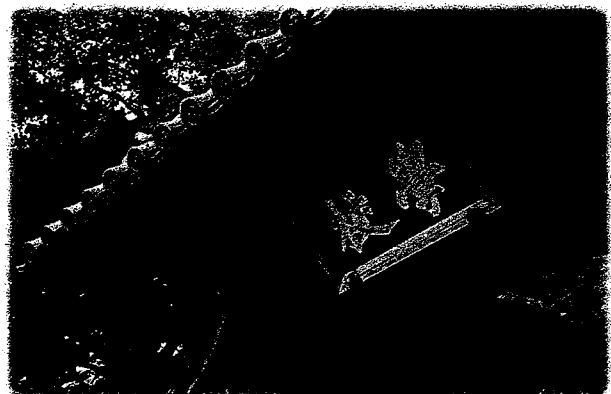
ココ・ファーム・ワイナリー



■ロケーション



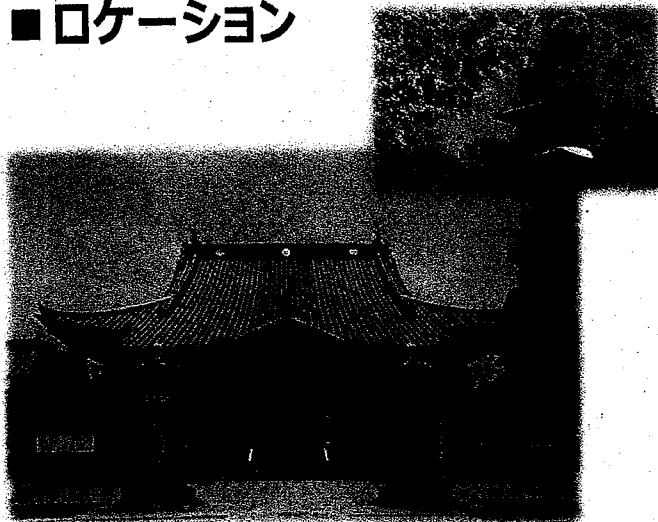
渡良瀬橋と夕日



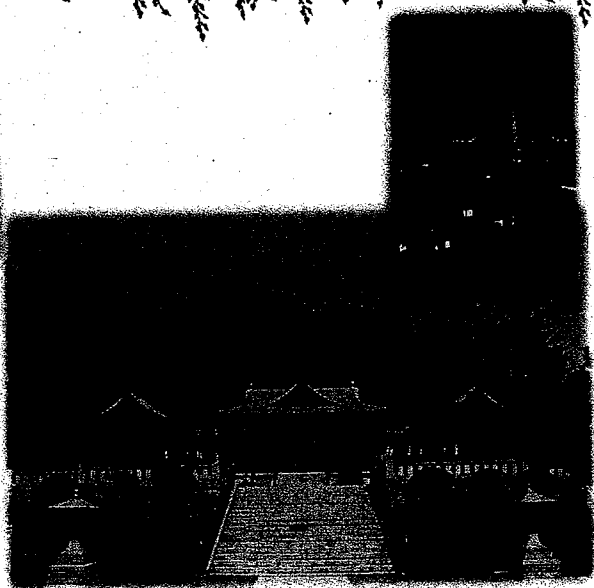
史跡足利学校



■ロケーション



鑊阿寺と大銀杏



織姫神社



■ロケーション



足利花火



節分鑊年越



■ロケーションを活用した観光誘客



足利灯り物語（足利学校）

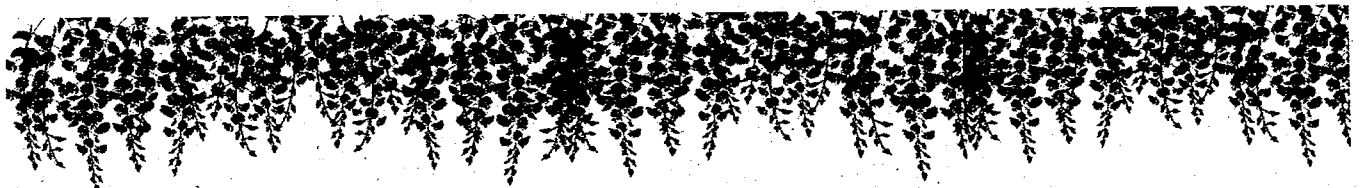
■ロケーションを活用した観光誘客



足利灯り物語（鏝阿寺）



足利灯り物語（織姫神社）

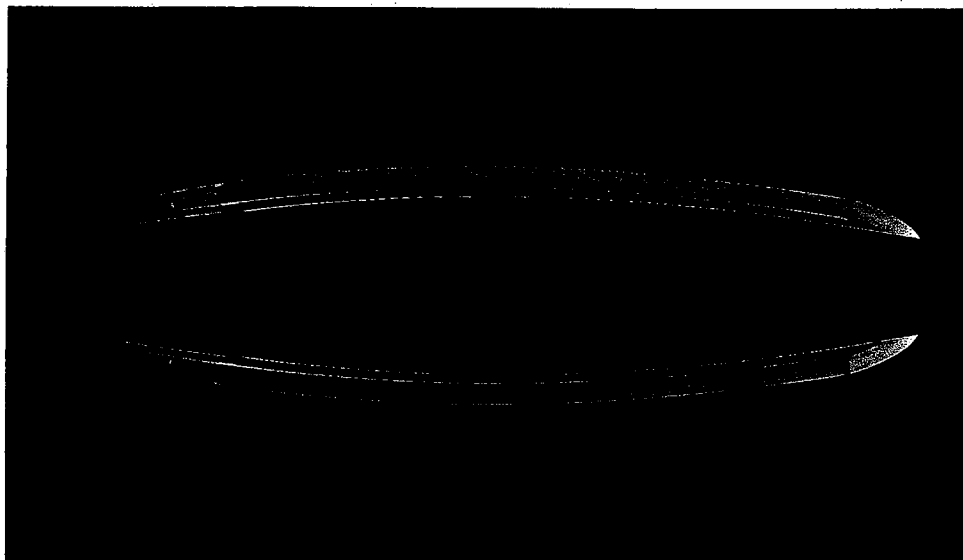


■ ロケーションを活用した観光誘客

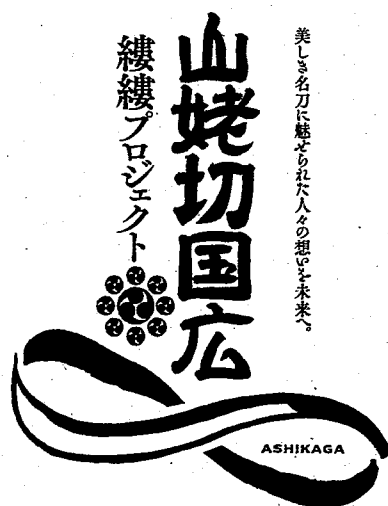


足利灯り物語（あしかがフラワーパーク）

■文化財を活用した観光誘客



国重要文化財 刀 銘「九州日向住國廣作」(号 山姥切国広)



重要文化財 刀剣「山姥切国広」取得
のためのクラウドファンディング等実施

寄附総額：1億7069万円

支援者数：個人 5,753名、企業 78社



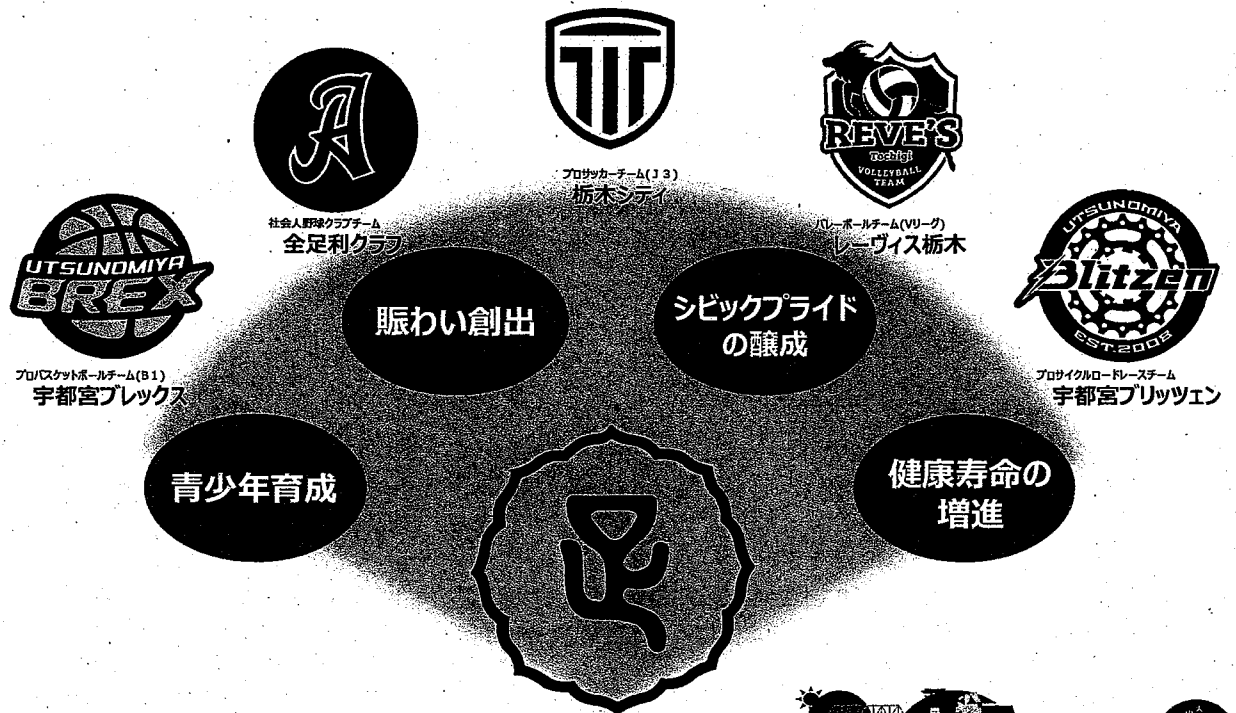
「山姥切国広」特別展開催
2025年2月～3月

来場者数：44,030人

経済効果：約8.6億円



■スポーツによるまちづくり



足利市の現状

足利市の現状

平成3(1991)年

令和7(2025)年

人口： 168,132人 → 139,117人 (▲17.3%)

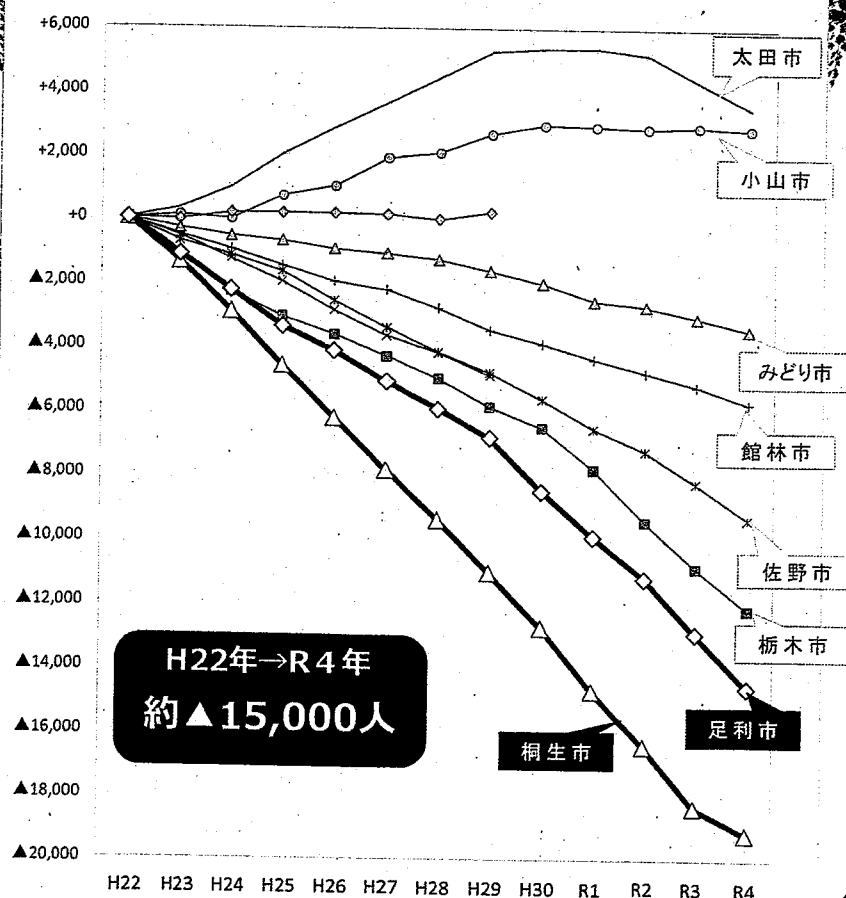
出生数： 1,546人 → 595人 (▲61.5%)

高齢化率： 13.5% (65歳以上) → 33.4% (+145.2%) (H2実績)

人口減少・少子高齢化・まちの活力低下が顕著

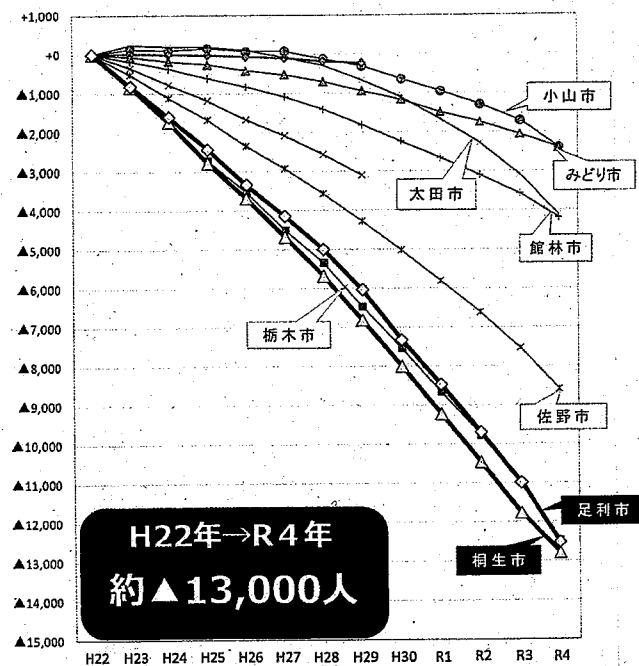


人口増減（累計）



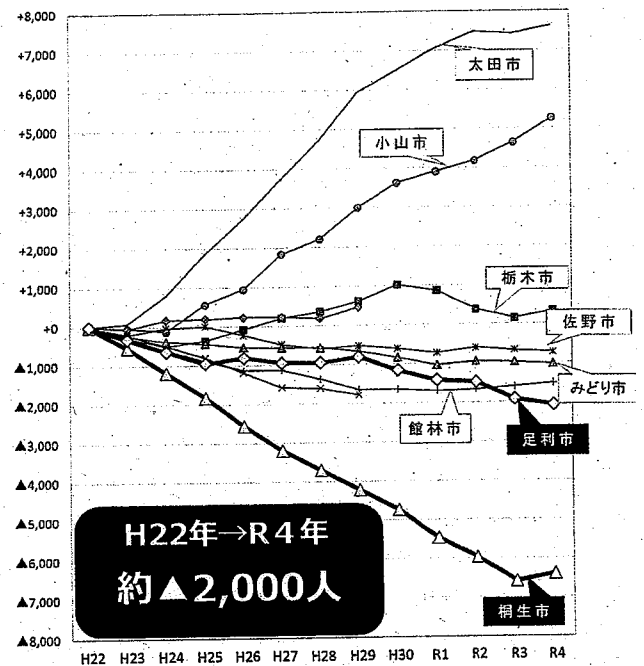


自然動態変動（累計）

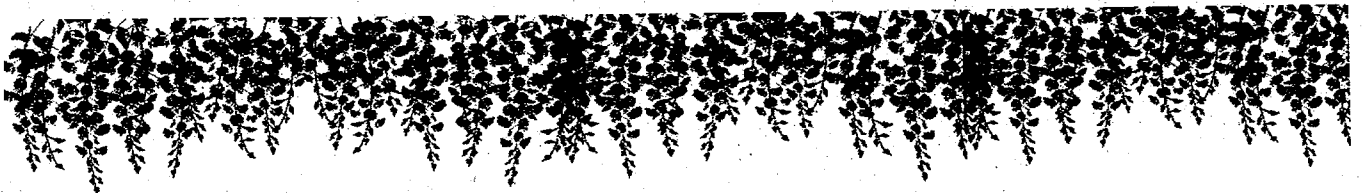


自然動態 = 出生数 - 死亡数

社会動態変動（累計）



社会動態 = 転入数 - 転出数



社会動態を改善



自然動態も改善



人口増・高齢化率改善



社会動態を改善

転入者を増やす (市外在住者)

+

転出者を減らす (市内在住者)

足利の魅力を発信して、市内外の足利ファンを増やす

シティプロモーション

シビックプライドの醸成

※魅力＝子育て環境や福祉サービスなど、選ばれるまちとしての魅力全般



社会動態を改善

市外
在住者

- ・ふるさと納税（地域創生課）
- ・移住定住相談センター（地域創生課）
- ・観光情報発信（観光まちづくり課）

今日のポイント

市内
在住者

若者

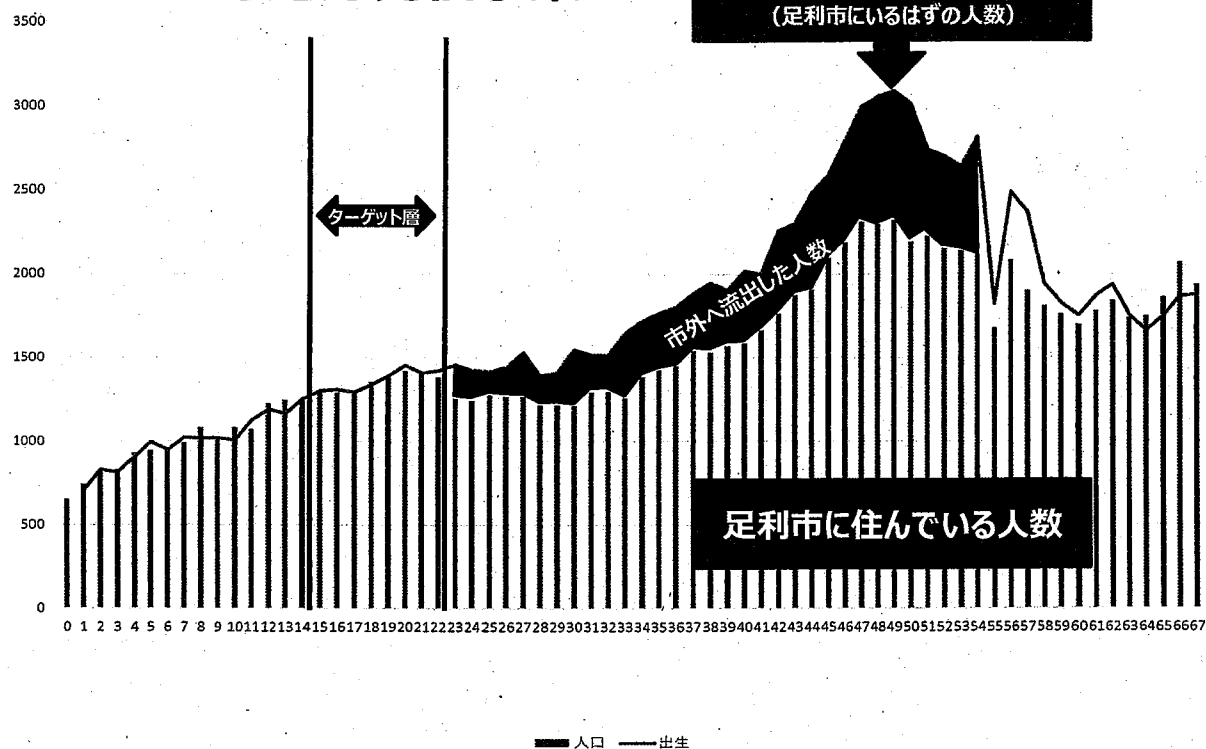
子育て世代

- ・若者による魅力発信事業（地域創生課）
- ・市内就業促進（商業にぎわい課）
- ・企業誘致、産業団地開発（産業ものづくり課）

- ・子育て環境整備（こども家庭政策課）
- ・子育てサポート（保育課）
- ・教育環境整備（教育委員会事務局）

シ
テ
ト
モ
ー
シ
ヨ
ン

■ 若者による魅力発信事業

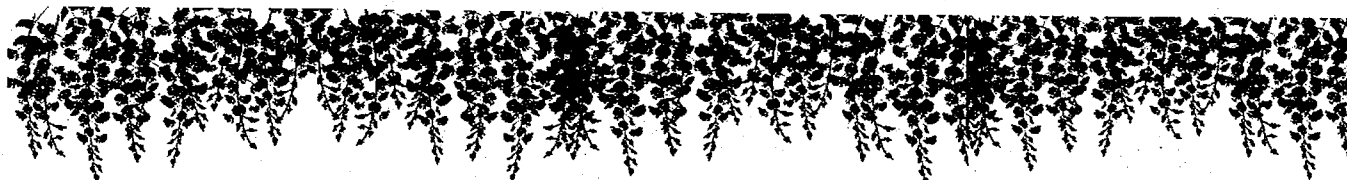


■ 若者による魅力発信事業

地域を知り、地域を想う「気持ち」の醸成

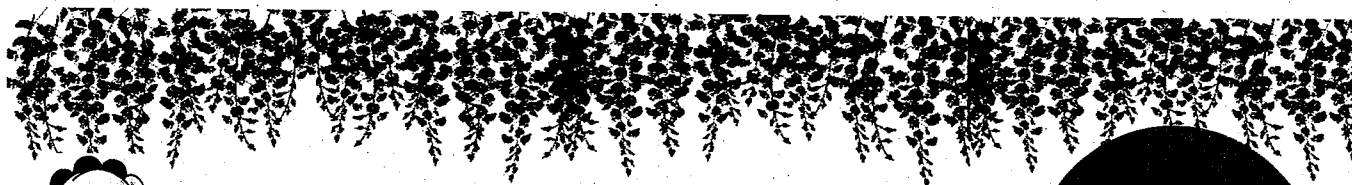
足利市ゆかりの若者とのネットワーク構築



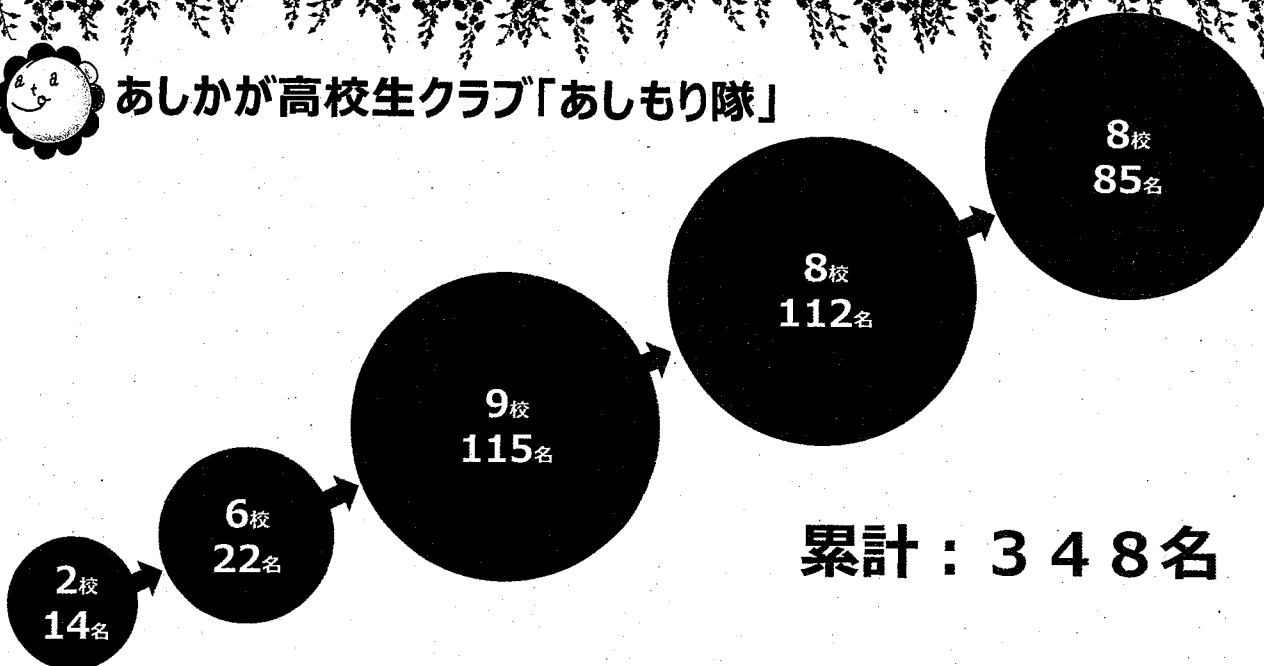


あしかが高校生クラブ「あしもり隊」

結成！



あしかが高校生クラブ「あしもり隊」

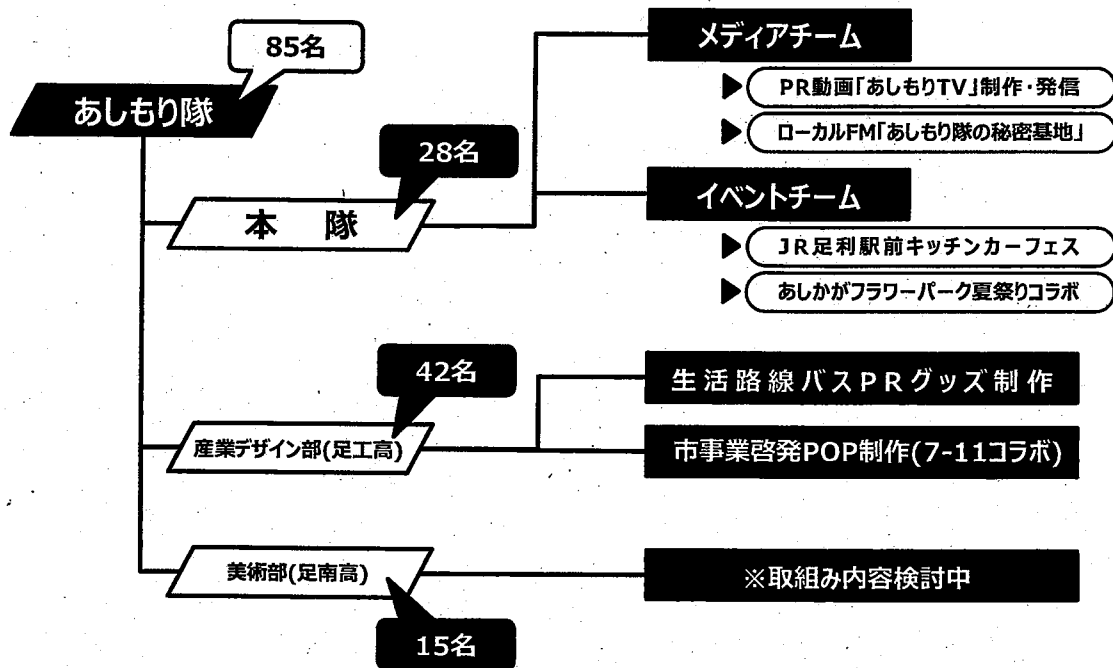


累計：348名





あしもり隊 R7 フォーメーション



■これまでの活動実績①

「あしもりTV」

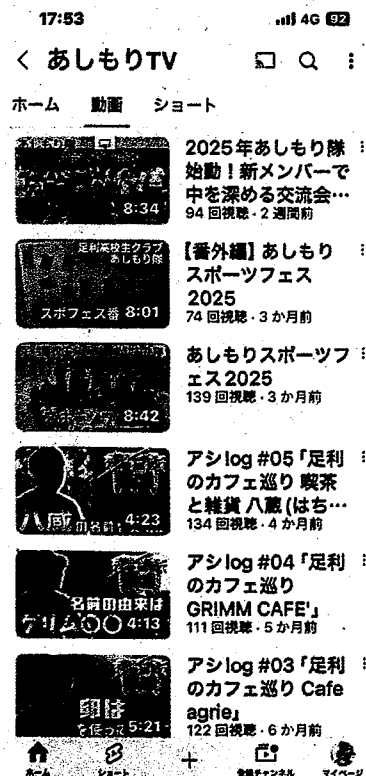
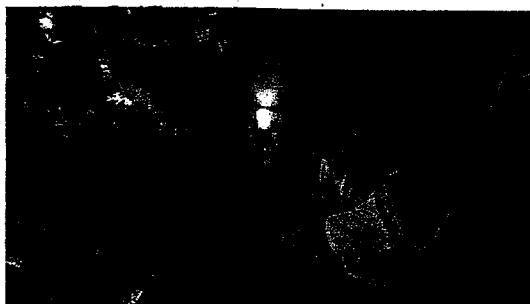
「あしもり隊の認知を広げること」、「足利の魅力を伝えること」を目的とした“メディアチーム”。プロジェクトやイベントの様子、企画動画などを、自分たちで企画、撮影、編集し、YouTubeなどのSNS媒体で発信しています。

●これまでの作成動画

- ・あしlog（足利の立ち寄りスポット紹介）
- ・あしもり隊イベント告知 他

●今後の予定企画

- ・市内高校紹介
- ・市内ご朱印巡り 他



■これまでの活動実績②

「FM DAMONO レギュラー出演」

令和6年5月に開局したローカルFM「FM DAMONO」にてレギュラー番組「あしもり隊の秘密基地」を担当
 高校生の興味のあることや日々思っていることを「ゆるい」雰囲気放送中。



■これまでの活動実績③

「キッチンカーフェスティバル@JR足利駅」

「自分たちが毎日通る駅前が寂しい！もっと賑やかにしたい！」
 という思いから隊員が企画し、今年で5年目、これまで9回開催し、毎回高校生をメインに1,000人前後の人が訪れるイベントになりました！

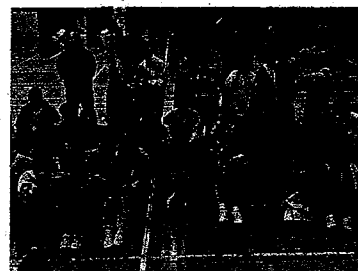


■これまでの活動実績④

「地元のお祭りコラボ」

コロナ禍や担い手の高齢化により開催数が少なくなってしまった地元のイベントをもっとたくさん開催できるように、地元のイベントとコラボしてブースを出したり、ワークショップを開催したり、イベントの盛り上げに貢献しました！

※コラボイベントの一例：井草町「えんまるシェ」、アシコタウン「キッズフェスティバル」、「門前マルシェ」、あしかがフラワーパーク「夏祭り」など



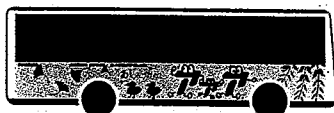
■これまでの活動実績⑤

「市事業PRデザイン制作」(産業デザイン部<<足利工業高校>>)

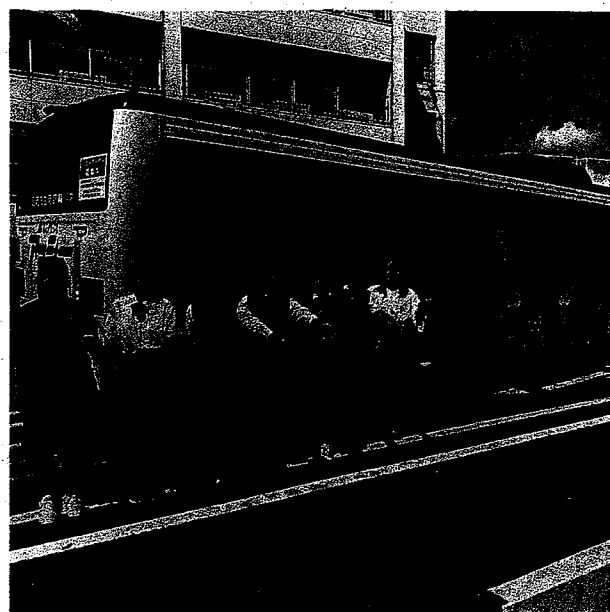
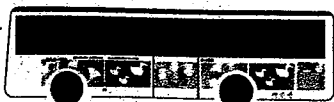
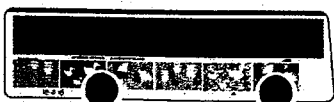
「産業デザイン」を専門に学ぶ同科授業の一環として、市事業をPRするグッズ等のデザインを制作

生活路線バスラッピングデザイン

あ！みつけた！



Moment

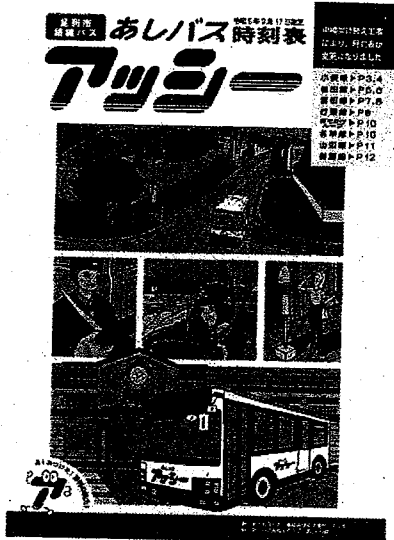


■これまでの活動実績⑤

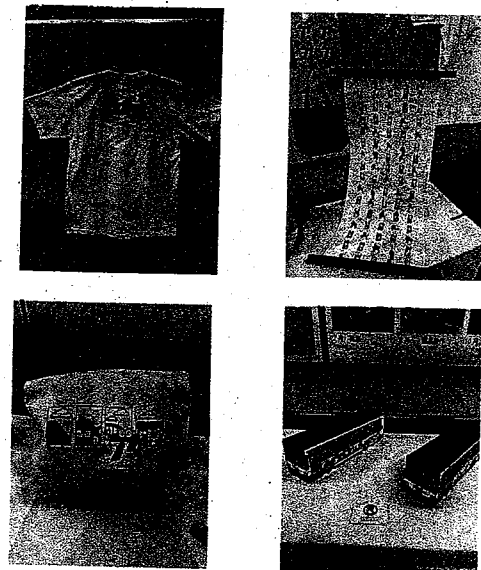
「市事業PRデザイン制作」(産業デザイン部<<足利工業高校>>)

「産業デザイン」を専門に学ぶ同科授業の一環として、市事業をPRするグッズ等のデザインを制作

生活路線バス時刻表表紙デザイン制作



生活路線バスPRグッズ制作



■これまでの活動実績⑤

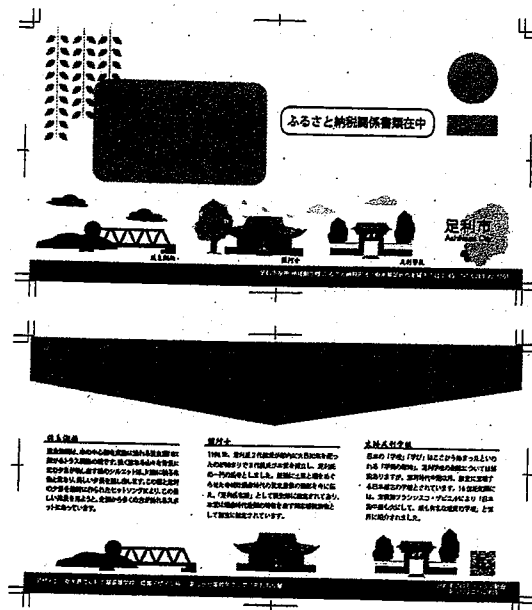
「市事業PRデザイン制作」(産業デザイン部<<足利工業高校>>)

「産業デザイン」を専門に学ぶ同科授業の一環として、市事業をPRするグッズ等のデザインを制作

ふるさと納税関連デザイン制作



<ふるさと納税返礼品パッケージデザイン>



<ふるさと納税礼状封筒デザイン>

■これまでの活動実績⑤

「市事業PRデザイン制作」(産業デザイン部<<足利工業高校>>)

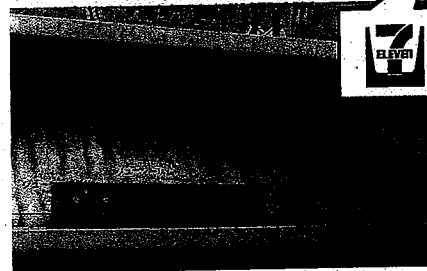
「産業デザイン」を専門に学ぶ同科授業の一環として、市事業をPRするグッズ等のデザインを制作

移住定住事業PRグッズ制作



<PR用ミニのぼりデザイン>

市事業啓発POPデザイン制作



<フードロス削減啓発POP「てまえどり」>



<高血圧予防啓発POP「やさいどり」>

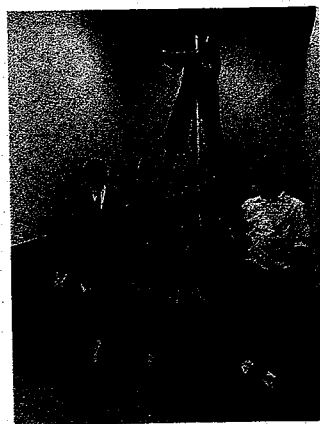
■これまでの活動実績⑥

「JR足利駅デコレーション」(あしもり隊本隊、美術部<<足利南高校>>)

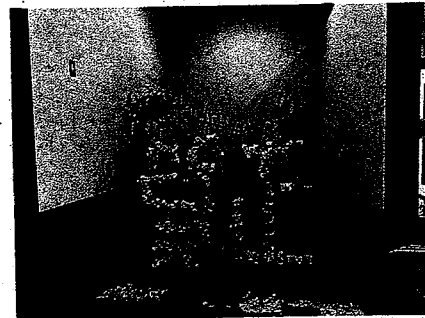
「自分たちが毎日通る駅前が寂しい! もっと賑やかにしたい!」という想いから駅構内のデコレーションを実施



<R3: 連絡通路飾り付け>



<R4・R5: クリスマスツリー制作>



<R6: 「賀正」飾り制作>

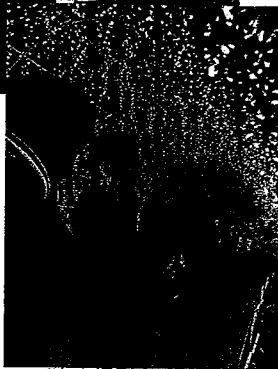
■これまでの活動実績⑦

「写真によるプロモーション」(写真部<<足利高校>>)

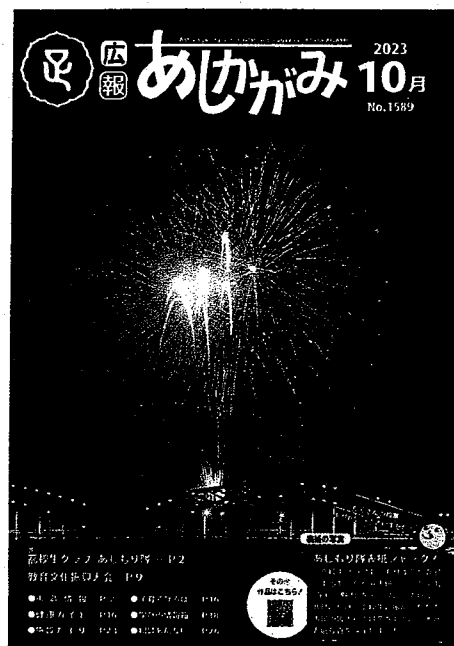
「自分たちで撮影した写真で足利市のプロモーションをしたい！」という思いからあしもり隊活動に参加。



<市内高校写真部 合同技術講習会>



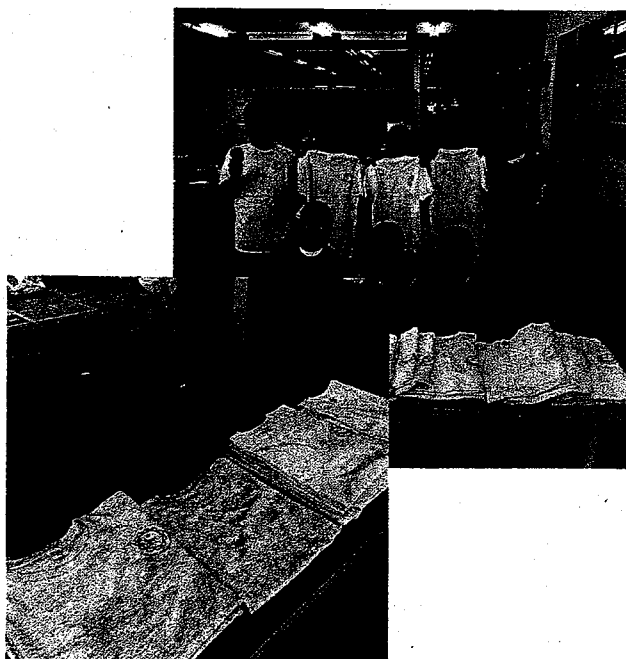
<市内撮影会・講評会>



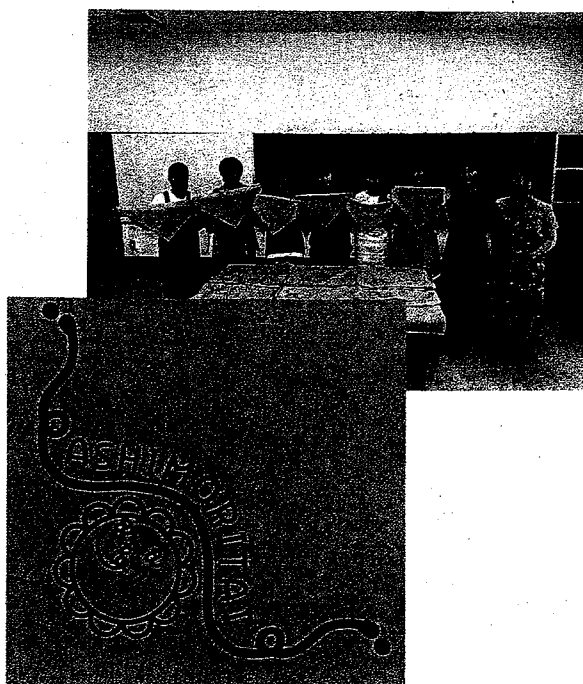
<市広報誌「あしかがみ」表紙ジャック企画>

■これまでの活動実績⑧

「あしもり隊グッズ制作」



<あしもり隊 オリジナルTシャツ>



<あしもり隊 オリジナルバンダナ>

■これまでの活動実績⑧

「あしもり隊グッズ制作」

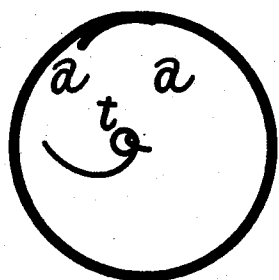


＜あしもり隊 オリジナルタオル＞

＜あしもり隊 オリジナルリストバンド＞

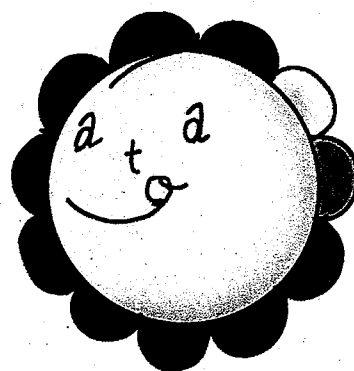


あしもりマーク



じぶんらしく、あたらしく。
あしかがらしく。

基本バージョン



カスタマイズバージョン

市制100周年を機に「高校生ミーティング(令和元年)」により出された「テーマ」を元にコピーライターが制作した「キャッチコピー(案)」から「市民投票」を経て、「A to A じぶんらしく、あたらしく。あしかがらしく。」に決定

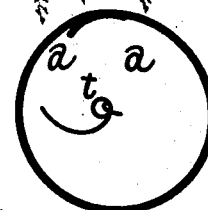
	候補案	投票結果
案1	Initial A あなただけらしく、あしかがあはじまる。	987票
案2	A to A じぶんらしく、あたらしく。 あしかがらしく。	1,432票
案3	AI/AI あなただけらしく、あしかがあはじまる。	1,015票
	合計	3,434票

じぶんらしく、
あたらしく。
あしかがらしく。

A to A

この部分をロゴ化

(あたらしく) (あなたとあしかがへ)



完成!

じぶんらしく、あたらしく。
あしかがらしく。

高校生への意見聴取→リデザイン



ロゴ化第1弾

じぶんらしく、あたらしく。
あしかがらしく。

■地域の応援体制

あしもり隊
実行委員会

○市内各事業所(市役所、民泊施設等)
イット
・駅前のにぎわい創出
・海外交流イベント

あしもり隊
実行委員会

○市内各高校(市立高校、私立高校)
イット
・取り組みテーマ、観客の提供
・メディアへの露出度UP

あしもり隊
実行委員会

○地域統一カレッジFM(FM DAKONGU)
イット
・若者へのプロモーション、認知度向上
・番組コンテンツの充実

あしもり隊
実行委員会

○あしもり隊OB(市元)
イット
・若者とのネットワーク構築
・自身の定住、シターンへの働きかけ

あしもり隊
実行委員会

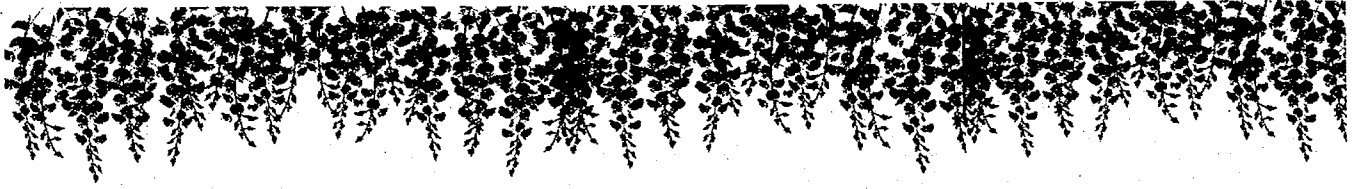
○活動能力事業所
イット
・若者とのネットワーク構築

「経験」「学び」

○足利市支所 地域創生課
イット
・若者とのネットワーク構築
・若者の定住、シターンへの働きかけ

○地域おこし協力隊(市元-OB)
イット
・実地事業とのコラボレーション
・若者とのネットワーク構築

あしもり隊
実行委員会



ご清聴ありがとうございました。

別紙様式 1

(会派名または議員名 中山 ゆうすけ)

政務活動費支出書

支出科目	調査費	内 訳	旅費	支出番号	2
支 出 日	令和7年11月14日		支出金額	4,960 円	
支 出 先	J R 西日本				
支出内容	新大阪→東京・品川 出張調査（研究・研修会参加）報告書については、支出書No.1に添付				
<領収書等添付欄> 裏面使用または別紙添付可			ポイント	無	円減額

別紙様式 1

(会派名または議員名 中山 ゆうすけ)

政務活動費支出書

支出科目	調査費	内 訳	旅費	支出番号	3
支 出 日	令和7年11月14日		支出金額	540 円	
支 出 先	東武鉄道株式会社				
支出内容	久喜→足利市 出張調査（研究・研修会参加）報告書については、支出書No.1に添付				
＜領収書等添付欄＞ 裏面使用または別紙添付可			ポイント	無	円減額

別紙様式 1

(会派名または議員名 中山 ゆうすけ)

政務活動費支出書

支出科目	調査費	内 訳	旅費	支出番号	4
支 出 日	令和7年11月14日	支出金額	540 円		
支 出 先	東武鉄道株式会社				
支出内容	足利市→久喜 出張調査（研究・研修会参加）報告書については、支出書No.1に添付				
<領収書等添付欄> 裏面使用または別紙添付可		ポイント	無	円減額	

別紙様式 1

(会派名または議員名 中山 ゆうすけ)

政務活動費支出書

支出科目	調査費	内 訳	旅費	支出番号	5
支 出 日	令和7年11月14日	支出金額	860 円		
支 出 先	J R 東日本				
支出内容	久喜→東京 出張調査（研究・研修会参加）報告書については、支出書No.1に添付				
<領収書等添付欄> 裏面使用または別紙添付可		ポイント	無	円減額	

別紙様式 1

(会派名または議員名 中山 ゆうすけ)

政務活動費支出書

支出科目	調査費	内 訳	旅費	支出番号	6		
支 出 日	令和7年11月14日		支出金額	14,920 円			
支 出 先	J R 東海						
支出内容	東京→新大阪 出張調査（研究・研修会参加）報告書については、支出書No.1に添付						
＜領収書等添付欄＞ 裏面使用または別紙添付可			ポイント	無	円減額		

(会派名または議員名 中山 ゆうすけ)

政務活動費支出書

支出科目	調査費	内 訳	交通費	支出番号	7
支 出 日	令和7年11月15日		支出金額	600 円	
支 出 先	安田不動産パーキング (株)				
支出内容	駐車場利用 出張調査 (研究・研修会参加) 報告書については、支出書No.1に添付				
＜領収書等添付欄＞ 裏面使用または別紙添付可			ポイント	無	円減額

別紙様式 1

(会派名または議員名 中山 ゆうすけ)

政務活動費支出書

支出科目	広報費	内 訳	広報紙・報告書印刷費	支出番号	8
支 出 日	令和8年3月12日		支出金額	370,568 円	
支 出 先	オノ・プランニング・オフィス株式会社				
支出内容	2025年度市政報告vol.3 印刷代、デザイン料他				
<領収書等添付欄> 裏面使用または別紙添付可			ポイント	無	円減額

宝塚市議会議員 中山祐輔 様

〒665-0822

兵庫県宝塚市安倉中5-22-3-306

領収書【政務活動用】

発行日： 2026 年 03 月 12 日

登録番号： T2120901037028

Ono Planning Office

オノ・プランニング・オフィス株式会社

〒569-1117 大阪府高槻市天神町1-6-24-5F

TEL.072-686-2222 FAX.072-686-4444

下記、正に領収いたしました。

合計領収額 ￥844,267

担当者



発行者



但し 市政報告ビラ作製料として

税抜合計額	¥767,515
消費税 (10%)	¥76,752
税込合計額	¥844,267



〒665-0822
兵庫県宝塚市安倉中5-22-3-306

発行日： 2026 年 02 月 28 日
登録番号：T2120901037028

オノ・プランニング・オフィス株式会社
〒569-1117 大阪府高槻市天神町1-6-24-5F
TEL.072-686-2222 FAX.072-686-4444

合計請求額

担当者

發行者

税抜合計額	¥ 767,515
消費税 (10%)	¥ 76,752
税込合計額	¥ 844,267

お振込み先：三菱 UFJ 銀行 高槻支店(229) 普通 0318783 オノ・プランニング・オフィス株式会社
締め切り日：2026 年 02 月 28 日
お支払期限：2026 年 03 月 10 日

請求明細書. 1

7665-0822

兵庫県宝塚市安倉中5-22-3-306

発行日： 2026 年 02 月 28 日

登録番号：T2120901037028

Ono Planning Office

オノ・プランニング・オフィス株式会社
〒569-1117 大阪府高槻市天神町1-6-24-5F
TEL.072-686-2222 FAX.072-686-4444

担当者

発行者

[illegible]

税抜合計額	¥ 767,515
-------	-----------

消費税 (10%)	¥ 76.752
-----------	----------

税込合計額	¥ 844,267
-------	-----------

$$(\text{印刷}) (20000 + 40000 + 10000 + 266880) \times 1.1 = 370568$$

(送料) $(278,200 + 61,350 + 72,540 - 66,950 + 40,600 + 18,000 + 3,180) \times 1.1 \div 473,699$

[illegible]

2025年度の宝塚市議会が5月16日(金)から12月19日(金)まで開催されました。その中で、第2回定例会7月2日(水)、第3回定例会9月26日(金)、第4回定例会12月10日(水)の計3回、一般質問をさせていただきましたので、ご紹介いたします。

第2回定例会 7月2日(水)

教科書採択の透明化について

質問 教科書選定作業のプロセスについて、ホームページ上で公開すべきでは。

答弁 現状では市役所の市民閲覧コーナーで公開しており、採択の公正性、透明性の確保に努めています。

質問 全国でみると、選定関係資料を公開している自治体は約30～40%あります。その多くがホームページ上での公開をしており、閲覧コーナーでの公開は少数派です。近隣市の状況は調査しましたか。

答弁 阪神間7自治体では「調査研究報告書」をホームページで公開している自治体は3つありました。

意見

3自治体あることを参考にしてほしい。他にも、丹波篠山市と丹波市は、採択プロセスの最初から最後までを全てホームページ上に公開しています。このような公開のあり方を提案します。

本市の英語教育における小・中連携の取り組みはどのように進められているか

質問 学習指導要領の改定により、小学校5年生から英語が教科となりました。これに伴い、中学校英語の指導要領や教科書も「小学校で一定程度英語を学んできた」という前提に基づいて作られるようになり、難易度が増えています。英語教育の小・中連携は重要性を増していますが、本市の現況はどうなっていますか。

答弁 中学校の外国語科教員が小学校でも授業を行うことで、スムーズな移行を支援しています。また、小・中学校の教員が互いの授業を見学し、研究を行っています。さらに、小・中学校両方で指導しているALTの先生の協力を得て、校種間の連携に努めています。

第3回定例会 9月26日(金)

発達障害支援について

質問 発達障害に関する最新の知識を、どのようにして教職員の方々に届けていますか。

答弁 たからづか支援学校の機能を活用し、市内全校に対する研修を行っているほか、各学校園と年3回の連絡協議会を開催しています。

質問 研修の成果や手応えは。

答弁 職員からは、最新の情報を学ぶ意欲を強く感じています。

質問 発達に課題を抱えるお子さんを支援する通所施設として、放課後等デイサービス(放デイ)があります。昨年、市役所から全放デイに

宝塚市議会議員 中山ゆうすけ

プロフィール | 1986年6月19日生まれ。大阪大学大学院修了。
教員・学習塾代表を経て、2023年より宝塚市議会議員。

2025年度 市政報告 vol.3

【発行日】2026年2月28日 【発行元】中山ゆうすけ



質問 現在では、小学生は英単語を600語～700語学習するほか、かつて中1の学習内容であった文法事項も学ぶようになっています。中学校においても、学ぶ英単語数が1.5倍に増加しており、かつて高校の内容であった文法事項をも学ぶようになりました。こうした変化を、小・中それぞれの先生が理解していることが、英語の中1ギャップを生まないために必要ですが、学習内容の共有はどの程度図られていますか。

答弁 小・中学校の担当者会場で学習内容を共有するとともに、自主研などを用いて互いの授業を見る機会を増やしています。

本市の広報戦略の現況は

質問 本市の広報の現況は。

答弁 市公式SNSの運用方針については、昨年6月の中山議員の質問後、市ホームページに掲載しました。また、市公式SNSのアカウントは、発信強化に取り組んだ結果、登録者数が増加しています。

質問 4月から文化芸術センターの指定管理者が変更されましたが、これに伴い、センターのSNSが全て閉鎖されてしまいました。これは防げなかったのでしょうか。

答弁 センターのSNSアカウントは、前の指定管理者が契約をしていました。名義の引き継ぎを試みたものの、利用規約に抵触することが分かり引き継げませんでした。

質問 これからも、各施設の指定管理者は変わる可能性があります。SNSはそのたびに作り変えなければならないのでしょうか。

答弁 引き継ぐことが理想だと考えていますが、利用規約や個人情報の問題で難しいところです。

向けて「学校に行っていない状態では、基本的には放デイは利用できない」と読める通達が出されました。この通知は国の方針とは反していますが、問題ではないでしょうか。

答弁 かつては国の方針として、不登校の子の放デイ利用は認めてもらえていませんでした。しかし近年になって、利用できる形に変更されたという経緯があります。通知が誤解を招く表現であったことは把握しており、改めての通知を検討しています。

意見

国も時代に応じて認識を変え、不登校の子が放デイに通うための新たなサポート体制を作りました。市役所において、情報のアップデートが遅れていたのではないのでしょうか。改善を要望します。

第3回定例会 9月26日(金)

本市における校則のあり方について

質問 2024年「市のHPの校則公開ページが、2022年以降更新されていない。それ以降の校則改定について公開すべきだ」という指摘をさせていただきました。それ以後、校則の公開は進みましたか。

答弁 各中学校のホームページのほか、市ホームページにおいても各中学校の校則を見ることができるようになりました。

質問 2023年12月議会において、私は「人権侵害にあたりうる校則を全面的に見直すべきだ」と提案しています。これに対する答弁は「校則を生徒が自分たちで作る取り組みを進めていく」というものでした。この取り組みはどの程度進みましたか。

答弁 2024年3月制定の「宝塚市立学校校則の見直しに関するガイドライン」に基づき、各中学校で校則見直しを進めています。カバンや靴の自由化、電動扇風機の使用、髪形や防寒着の制限緩和などを実現した学校があり、取り組みは市内に広がっています。

ピックアップ 2023年12月の校則に関する質問ののち、2024年3月に「校則見直しのガイドライン」が制定されました。これに基づき市内各校で、児童生徒主体の校則改訂が少しずつ進んでいます。

個別最適化された学びのあり方について

質問 個別最適化された学びの実現のあり方は。

答弁 支援の必要な子どもにより重点的な指導を行う取り組みや、特性・学習進度等に応じて指導方法の柔軟な設定を行う取り組みを進めています。また、子ども一人一人が自分の能力や学習の理解状況に応じて学ぶ内容や方法を選び、学習していく取り組みを進めています。

質問 日本国内には、個別最適な学びの実現に向け、先進的な取り組みを進めている公立学校が複数あります。例えば広島県福山市が「イェナプラン教育」を導入しているほか、複数の自治体で「自由進度学習」が進められています。近隣の伊丹市においても「習熟度別授業」が採り入れられています。こうした優れた取り組みを本市でも導入していくべきではないでしょうか。

答弁 市としても個別最適化された学びは重要と捉えており、愛知県春日井市などの先進事例を研究しています。また、先進校で活躍している先生を研修講師として招き、市内各校での実践につなげています。



第4回定例会 12月10日(水)

宝塚市シティプロモーション戦略について

質問 2017年2月に打ち出された「宝塚市シティプロモーション戦略」は、現在も継続していますか。また、その成果の測定は。

答弁 シティプロモーション戦略は、終期を定めていないため、現在も継続しています。ただ、戦略には成果指標が設定されていないため、成果の測定や取り組みの総括・公表を行うことができていません。

質問 プロモーション戦略を読むと、聞いたことのない内容が複数存在していますが、戦略の実行率はどのくらいでしたか。

答弁 「民間事業者とのコラボレーションによる商品開発」「恋愛成就の地としてのPR」など実行できていないものもありますが、「ブランドメッセージロゴの活用」「宝塚市の魅力のストーリー化」「ライフスタイルの提案」などは実行されています。

質問 ロゴを活用したノベルティグッズの発信と販売は、初期は熱心に行われていましたが、途中から行われなくなりました。2021年6月には、グッズ詰め合わせのプレゼントが行われていますが、これでは余ったものを在庫処分しているように見えます。目標設定はされていたか。

答弁 現在も在庫を抱えている状況を勘案すると、販売計画に少し問題があったと考えています。

質問 シティプロモーションサイトは、2025年末に閉じられるまで、多くのページで4年以上更新が途絶えていました。この間、複数の不具合が生じていました。本市では2024年度から子ども医療費助成の所得制限が撤廃されましたが、サイトには「医療費助成には所得制限がある」という表現が閉鎖まで掲載され続けていました。この状況は適切でしたか。

答弁 最新の情報になっておらず、市外からの転入者などに対して正確な情報が伝わっていなかった点については、深く反省するべきだと認識しています。

本市が選ばれるまちであるために

質問 シビックプライドの醸成について、どのような取り組みを行っていますか。

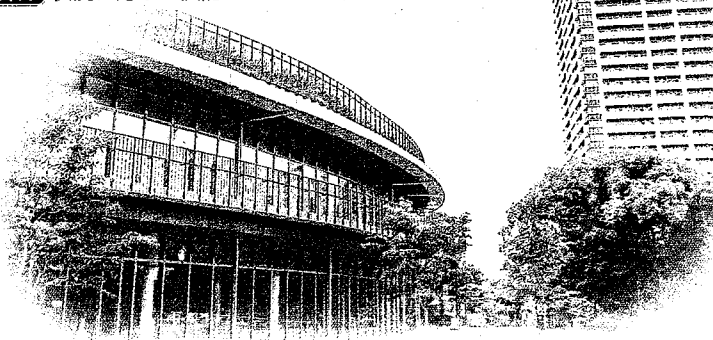
答弁 市内の歴史スポットや観光資源を巡る「まち歩きツアー」や、宝塚歌劇の青少年貸し切り公演を実施しています。

質問 シビックプライドを醸成する上では、住民が一体となって参画できるイベントが重要です。しかし宝塚観光花火大会は長年休止中であり、また宝塚フェスタも2025年は中止となりました。これからの展開はどうなっていますか。

答弁 宝塚観光花火大会は、保安距離の確保や警備費高騰などの課題があることから、開催を見送っています。宝塚フェスタについては、2025年度の開催は見送られましたが、今後についての協議は重ねていきます。

質問 三田まつりは過去に花火大会を伴っていましたが、本市同様、現在では花火が行われなくなりました。しかし、三田まつりそのものはなくなっておらず、近年では、レーザーマッピングやナイトパブルショーを実施しています。宝塚市でも、市民が一堂に会するイベントを、たとえ形を変えてであっても再興できないでしょうか。

答弁 状況に応じて検討していきます。



別紙様式 1

(会派名または議員名 中山 ゆうすけ)

政務活動費支出書

支出科目	広報費	内 訳	送料	支出番号	9
支 出 日	令和8年3月12日	支出金額	473,699 円		
支 出 先	オノ・プランニング・オフィス株式会社				
支出内容	2025年度市政報告vol.3 ポスティング料、新聞折込料他 市政報告及び領収書は支出書No.8に添付				
<領収書等添付欄> 裏面使用または別紙添付可		ポイント	無	円減額	